



12月10日(金)にはすみ史楽会の日高巨氏を講師に迎え、「阿須波の流 第3講」の「阿須那牛馬市」の講演会を開催しました。今回は、牛馬市が阿須那町の隆盛に大きく影響していたことがわかる貴重な資料を展示しました。

阿須那牛馬市のはじめは、牛馬を連れて大原神社へ参拝していた(七二五年)のが、市に変わっていったこと(九〇一年)が村誌に記載があり、また伊達屋古文書には、市が継続していたという事が書かれていて、かなり古いということがわかりました。今回並べた資料は、当時の牛馬市保存会代表であった末田家にあつたもので大切に保管されていて、これまで伊達屋古文

ある資料として、「明治44年馬苦勞座家畜市場関係文書綴込」には5月6日に当時の島根県知事 高岡直吉殿へ「家畜市場業務規程」を提出した記録や売買の金額、売った方の地名と名前もあり、遠くは広島県の尾道や福山、岡山の新見の地名もあり、広くこの市が知られていたことがわかりました。

阿須那牛馬市は幾度か閉鎖されたが、水害にあつたりしながらも、大原神社(現在は出羽川本流)から賀茂神社へ場所を移し継続していまし



R3.11.30現在	世帯数 (戸)	男 性	女 性	合 計
阿須那地域 (昨年比)	315 (-9)	294 (-16)	341 (-11)	635 (-27)
口羽地域	336	317	353	670
羽須美地域	651	611	694	1,305
邑南町	4,770	4,863	5,349	10,212

阿須波の流 第3講

阿須那牛馬市の貴重な資料に驚く

牛ゆつれて参ろうや 氏神様へ
阿須那牛馬市に 夢を追った人たち

書だけだった牛馬市の記録が、この資料によってより詳しく分かるものとなりました。一度閉鎖された牛馬市を復活しようと陳情した書類や、牛の売買の記録、証明するための木製の印判がありました。

「昔の阿須那の町は、馬苦勞ばくろうの宿で出雲や芸州に通ずる臨時宿場町として栄えていた。牛馬市がなくなり、その様子はがらっと変わってしまった。しかし今は「あすな市」が月1回、2時間ではあるが、若い人たちの働きで賑わいを見せ、子どもたちの元気な声が阿須那の町並みに響いている。時に流されるのもしかり、時を変えてゆくのもしかり。時代とはそうゆうものですね」と講演後に話されました。

羽尾山
12月
阿須那公民館だより



R 3.1 2.1 7 発行
阿 須 那 公 民 館
TEL:0855-88-0001
FAX:0855-88-0002
I P:050-5207-6000



た。これは「市の復活」に尽力した阿須那の人の熱意と牛馬で生活する人々の願いにより復活しましたが、昭和32年に二〇〇年の歴史を閉じました。

今回の第3講の講演では、写真の掲載や古文書をわかりやすく解説しながら説明をされた日高会長からこんなお話がありました。

阿須那地区 最近の出来事

笑顔は健康維持にはGOOD!



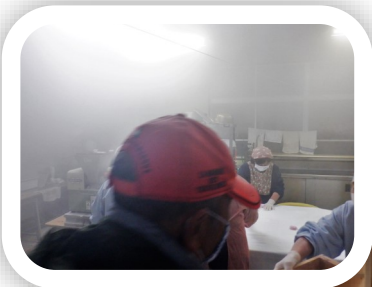
12/4

保健課と共催の「ウォーキングスタンプラリー」は43名が参加。軍原キャンプ場や「(株)池月酒造」にお邪魔して、スタンプゲット。歩いた後にはグラウンドゴルフでホールインワンゲームをしました。



11/29

阿須那小学校1～2年生が、羽須美体育館前の花壇に「ビオラ・ゴテチャ・ギガンジューム」の苗や球根を植えました。みんなと同じように、大きく育ててね。



12/11

湯煙わかりますか？阿須那地区社協の役員の皆さんが、高齢者世帯や独居世帯へ配布するお餅をつきました。美味しいお餅を食べてくださいね。



11/18

雪田と阿須那で行った「椅子ヨガ」では、マットやタオル、ボールを使って、筋肉や腱をゆっくり伸ばしたり押ししたりする体操をしました。認知予防のツボも教えてもらいましたが、場所も忘れないでね。



12/9



移動公民館事業「椅子ヨガ」で冬を乗り切る健康体操



冬はどうしても体を動かしにくい時期で、部屋で閉じこもったり、こたつに入ってミカンをむしゃむしゃ・・・？それでは体が硬くなって、いざという時にケガをしやすくなりますね。

吉時鍼灸整骨院の三井先生から教えてもらった体操を紹介します。

①五郎丸ポーズ体操。右の絵のように、肘を伸ばして両腕を上げて、深呼吸して20秒キープ！

代謝がアップします。

②椅子ヨガでは下の写真のストレッチをしました。タオルを足の先にひっかけて、足の甲を内側にしながら、タオルを引っ張る。膝は真っすぐにして無理のない所で止める。むくみやこむら返りを改善します。運動しにくいお正月も元気に体を動かしましょう。



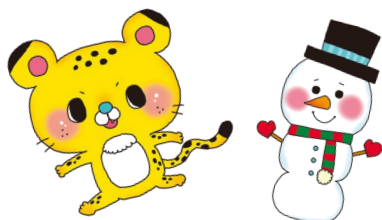
脳トレチャレンジ!

今月号のクイズは、懐かしい問題と可愛いイラストの絵の問題を考えてみました。

問題1 探し絵クイズ

5個の特徴にすべて合うのは何番でしょうか?

- ①女の子のとなりにいる動物はトラです。
- ②女の子の髪型はお団子ヘアです。
- ③女の子の隣にポインセチアがあります。
- ④後ろには学校があります。
- ⑤サンタではなく、雪だるまがいます。



問題2 あすなクイズ・羽須美村広報編

今回は羽須美村時代の広報の問題です。その中から厳選して、主事（森光）が広報担当だったところからの出題です。昔を思い出しながら問題を解いてみてください。

- ①現在の羽尾山・阿須那公民館だよりでは、主事のつぶやきというコーナーがありますが、主事はこのころからつぶやいていました。

なんのつぶやきという題名だったでしょうか?

- A, ホタルのつぶやき B, スヌーピーのつぶやき
C, オオナンショウのつぶやき
D, しまねっこのつぶやき

- ②2000年8月羽須美村広報より、口羽に創作活動施設が完成しました。そこでは、グループ活動を行う場として、趣味を生かした陶芸や花づくりが行われていたようです。

その建物の名前は何ていうのでしょうか?

- A, 知恵工房 B, 夢工房 C, ねんりん工房
D, たそがれ工房

- ③2001年4月広報より、自分で作った「卒業証書」という記事で、このころ阿須那小学校では、卒業生が栽培したもので卒業証書を作っていました。

何を使っていたのでしょうか?

- A, 雁皮（がんぴ） B, ケナフ
C, 三桎（みつまた） D, 楮（こうぞ）

先月の答え

問題1 ①ジノヒマツリ ②カモジンジャ ③サイレンジ
④ウズイエキ ⑤アスナシキスミヤキガマ ⑥ユキタカグラ
⑦フジカケジョウ ⑧ヨリンサイヤ ⑨ブラアスナ
⑩アスナコウミンカン

問題2 ①7（奇数）②5（さいころの裏表の目）
③ 2（偶数）④1（皇居の郵便番号）
⑤2（マラソンの距離）

問題3 ①回 ②国 ③乙 ④働 ⑤丁



おすすめ図書コーナー

今月のオススメ本

「ツナグ 想い人の心得」辻村深月 新潮社

1 作目が映画化され、話題になったツナグの続編。

自分が会いたいと願う死者との再会を一度だけ叶えてくれる使者（ツナグ）が、依頼者と死者をつないでくれます。それは必ずしも叶うわけではなく奇跡の連続です。

一つひとつの物語があり強い想いがあります。やさしい気持ちになりたい方、勇気がいま欲しいという方、ぜひ読んでみてください。前編から読まれると、より楽しめます。



R3. 12～R4. 1

阿須那地区カレンダー

移動
図書よりん
さい家

可燃ゴミ

プラスチック

ペットボトル

容器包装紙

資源ゴミ

不燃ゴミ

粗大ゴミ



日	月	火	水	木	金	土
19	20	21	22	23	24	25
		3B体操				家庭ゴミ 持込日
					よ	
26	27	28	29	30	31	1
2	3	4	5	6	7	8
					よ	
9	10	11	12	13	14	15
とんど焼き (阿・戸・宇)		クラゲ教室	オレンジカフェ おおなん			人権講演会 AM: 公民館事業 PM: 羽中事業
					よ	
16	17	18	19	20	21	22
	手芸教室					
					よ	
23	24	25	26	27	28	29
	資 不燃 戸	資 不燃 阿・宇・雪				
					よ	
30	31	12/31～1/3まではゴミの収集はありません。 12/29～1/3まではクリーンセンターへのゴミの持ち込みはできません。 公民館は12/29～1/3は閉館し1/4から開館します。				

----- 切り取り線 -----

主事のつぶやき

今年もあとわずかとなりました。家の片付けもまだ、そんなことより、公民館の整理整頓しなくては…。広さに甘えて、「あとで…」なあ～んてやっていたら、片付けに1週間はかかりそうな感じです。皆さんがアツと驚くような「片付け」となるよう、ねじりハチマキで頑張ります。ここで公言しておけば、やるしかない！来年もどうぞよろしくお願いします。

人権講演会

「生きるために、障がいはないのか」と題した講演会を開催します。令和3年1月に開催した人権講演会の講師を招き、事故にあい障がいをもちながらも日本を離れ海外でストリートミュージシャンとして活動し、帰国しても国内で自らの夢をかなえようと活動する「野獣／NORI」を迎えて講演していただきます。これまで生きてきた体験談とコロナ禍以降に国内での活動で感じた「違いの差」とミニライブも含めて講演いただきます。ぜひ、心に刺さる体験と胸打つ音楽を聴いてください。

開催日 令和4年1月15日 10:00～11:30

場 所 阿須那公民館 会議室